

とおの山の自然と歩く

十月十四日(火)「とおの山」に咲く山野草を尋ねて、平原口から山頂を経て滑口まで、参加者十七名で歩きました。



とおの山の自然にふれて

秋晴れの中、リュックに水筒・タオル・防虫スプレーなど詰めて、さあ出発。このところ、少し？いやかなり木めが気になりだして運動と勉強と自然ウォッチングに参加しました。講師の越智先生に教えて頂きながら、万葉の時代に思いをはせるハギヤ、たくさんさんの草花と出会いました。コウヤボウキのかわいい花が、好きになりました。とても気持ちのいい一日でした。又今度、登ってみようと思っています。

辻 律子

万葉のころ山上棲まう林んた娘

「秋の野に咲きたる花とおよび折いかき散れれば七草の花」
「萩の花 尾花菖蒲 なでしこ」
「女郎花また椿椿 ありやおの花」

【編集後記】

二年に一度の秋祭「さくらぎフェスティバル七〇〇」は盛会裡に終了。桜木小創立二十周年記念地域ふれあい参観もあって総参加者は、実に三千名。ボランティアグループ「とおの山会」御招待の、「鼓澄苑」の方々の明るい笑顔が印象的。各自治会バザーも大好評で、早々に売り切れ。しかし、何といっても今年一番嬉しかったことは、実行委員や祭りの手伝いに二十代・三十代の若い層の参加者が目立って多かったこと。さくらぎの明日を担うヤングパワーさん、これからよろしく。



さくらぎ



平成 9年11月号
No.117
桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
TEL. 0834(28)5973
FAX. 0834(29)0788



10月19日(日)

桜木フェスティバル



出会う
あれあひ
語り合ひ

桜木フェスティバルは大盛況のうちに無事終わりました。ひとえに自治会の方々、実行委員の皆様、学校そして関係機関のご協力のたまものだと、心より感謝致しております。ありがとうございます。

「出会い、ふれあい、語り合い」の場となった桜木フェスティバルでの友好の輪を大きく広げていこうではありませんか。

実行委員長 松下法恵



桜木小金管クラブのマーチング

盛り上がるビンゴゲーム大会



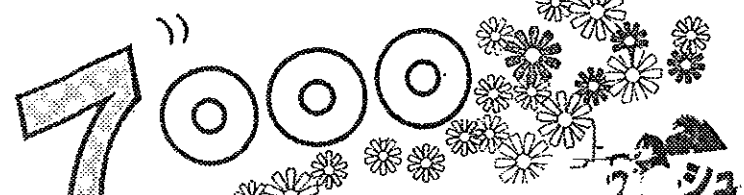
ボランティヤグループとおの山会」が

「秋澄澄苑」の輪を「招待

今回初めて、徳山市久米の身体障害者療護施設「秋澄苑」の皆様を「とおの山会」が招待しました。職員・家族も含め四十三名が、秋晴れの一日を桜木フェスティバルで楽しく過ごされました。

桜木フェスティバルを見にボランティヤや職員の方たちと出かけました。

こんな大勢の人が集まっている所へ出かけたのは、何年ぶりだろうかと思いつつ、いろいろな催し物を見て歩きまわりました。小学生のマーチングバンドあり、一般のバンドあり手品ありで、なかなか盛り上がりがありました。



10月19日(日)

場所/桜木小学校グラウンド

桜木フェスティバル

桜木コミュニティ 15周年記念
桜木小学校 20周年記念

自治会バザーに
若きホープ

フェスティバル当日、八時半スタッフ全員揃う。下準備後スタッフの自己紹介、ミーティング。「お互い始めての事、販売実習と思って、どうせやるなら明るく楽しく元気よくやりたいですね。」頑張ろうの合言葉で開始。

焼き始めると同時に売れ、十時半からは混み合う。「いらっしゃいませ、ありがとうございます」



気分は女性白バイ隊員



小学生のダンス

「めざせSPEED・SMAP」



自治会対抗長ぐつ飛ばし

「ありがとうございます」の連呼。一人の若い男の子の声、一段と高く飛ぶ。焼き手の私が遅れ気味、お客様も並びながら応援。スタッフの動きが早くなり、気合が入り声が出る。みんなが一心同体になった。それも若い彼の一声から。彼の様なファイトのある若人が、町内に残ってくれたらいいな。

「ありがとうございます」

最初の不安も消え、予想外の早い時間に完売。【タレ】まみれになって頑張ってた自治会スタッフに感謝。楽しかった！

城一自治会長
高橋好弘

これからの予定

- 11月
- 6日(木) 山口県花いっぱい運動推進大会 (小野田市)
- 17日(月) スコラ学級(第5回)
「手料理で一家だんらん」(9:30)
- 21日(金) 徳山市高齢者振興大会 (徳山市民館)
- 25日(火) スコラ学級(最終回)
「ノーマライゼーション」(9:30)
- 25日(火) コミュニティ連絡調整会議 (19:30)
- 28日(金) 婦人学級(最終回)
「ちぎり絵で年賀状を」(10:00)
- 30日(日) 婦人会資源回収(8:00)

岡村 晃